



WELL通信



ウエルの今を深掘り!

仕事を通じて人間性を高め 自分も他者も幸せにできる人財へ

厨房だより パセム西宮

皮ごと調理で 栄養たっぷりのお食事を



パセム西宮では、野菜を調理する際、野菜洗い専用の洗淨水で洗った後に、通常の水で洗い流しています。表面の残留農薬やカビなどを落とすことができるため、野菜は皮ごと調理してお召し上がりいただいています。皮と実の間に凝縮された栄養分を摂取で

き、同時にフードロスの削減にもつながる取り組みです。今後も、安全で美味しいお食事で健康をキープしていただくことはもちろん、見た目にもこだわり、ひと手間加えたお食事作りを心がけてまいります。



5/5の子どもの日には、鯉のぼりに見立てたいなり寿司を提供し、目でも季節を味わっていただきました。



薄焼き卵で作ったおひな様



利用者様と一緒にあんぱん作り



日々のお食事は、ウエル清光会のブログでも紹介しています。ぜひご覧ください。



住宅型有料老人ホーム パセム西宮
兵庫県西宮市段上町6丁目24-43 TEL:0798(53)0050

自然を身近に感じながら、 毎日を笑顔でお過ごしただきたい

外出やお食事など
多彩なレクを企画



パセム西宮は、山や川、公園が近くにある住宅街に位置しています。居室の窓からは桜の木や山々、夜になると月や星も眺めることができ、自然を感じながら心地よく毎日をお過ごしいただけます。

以前から紅葉ツアーや動物園、水族館へのお散歩や、海沿いのドライブや外食など、外出レクにも力を入れてきました。この数年はコロナ禍で規制されてきましたが、感染状況が落ち着いてきたので、様子を見ながら外出の機会を増やしていく予定です。入居者様やご家族から聞き取りを行い、外出を好まない方には特別なお食事をご提供するなど、お一人お

ひとりに喜んでいただけるサービスを提供いたします。

ケアマネや看護師と連携し迅速に対応

施設内にはケアプランセンターが併設されており、2人のケアマネジャーが在籍しています。入居者様と毎日お顔を合わせるため、日々の小さな変化もキャッチでき、ご本人やご家族と相談の上、サービスの追加・変更や福祉用具の導入などにも迅速に対応できます。特に今はご家族が面会に来られないため、積極的に連絡をとって情報共有することを心がけています。



また、看護師も常駐し、介護士と密接にやりとりをしています。お体に変化があった際には適切に医療につなげ、必要に応じてすぐに往診に来ていただける体制が整っています。

介護スキルの向上で 入居者様を笑顔に

介護士は、入居者様に快適に日々をお過ごしいただけるように細やかな心配りを心がけています。入居者様から「いつもありがとう」と感謝の言葉をいただくことも多く、逆にスタッフが元気をもらうことも。施設内はいつもアットホームな雰囲気、おしゃべりが好きな方とスタッフとの会話も弾みます。

入居者様の心身の状態は、お一人おひとりで異なります。接し方にもさまざまな方法があるため、スタッフの視野が狭まらないように、今後は施設内での勉強会や外部の研修会に参加する機会を増やしていく予定です。スタッフ一同が入居者様の笑顔を引き出せるよう、スキルアップを目指します。

私たちが
お迎えします!



(リーダー)
税所知子



(ケアマネージャー)
服部真吾



(介護士)
宿院聡子

ウエルグループ

豊中市

- 清豊苑 [特]
- 利倉清豊苑 [地/デ/グ/小/定]
- 美豊苑 [特/ケ]
- 刀根山美豊苑 [地/デ]
- 輝豊苑 [デ/グ]
- ウエルケアプランセンター

- ウエリスト [小/デ]
- 社会福祉法人香聖会 田豊中 [地/グ/小]
- 庵とよなか庄本 [有]

宝塚市

- 宝塚清光苑 [特/デ/グ/小/ケ/定]
- 芦屋市
- 陽光苑 [地/デ/グ]
- 西宮市
- パセム西宮 [有]
- ケアプランセンター西宮清光苑



[特]特別養護老人ホーム [地]地域密着型特別養護老人ホーム [デ]デイサービス [グ]グループホーム [小]小規模多機能型居宅介護施設 [ケ]ケアプランセンター [有]有料老人ホーム [定]定期巡回サービス

仕事を通じて人間性を高め 自分も他者も幸せにできる人財へ

2023年4月、ウエル清光会に16名の新入社員が入社しました。
1ヶ月間の座学での新人研修を終え、現在は現場研修で初めての社会人生活に奮闘しています。
今回は、採用担当者と教育担当者に人材育成にかける想いをお聞きしました。

私たちが
お話ししました



採用担当/永末修章



採用担当/松本康弘

「社員の物心両面の幸福を追求する」ことを起点として、利用者様に喜んでいただけるサービスを提供し、ひいては社会に貢献することを大切にしています。

Q 人材教育についてはどう考えていますか？

永末…専門的知識や技能の習得と同時に、仕事を通じて人間性を高め、成長してもらうことを目標にしています。

松本…理事長の小池も、今年の入社式でこう申していました。「人生、仕事の結果は、『考え方×熱意×能力』の掛け合わせで決まります。入社したばかりのあなたたちはまだ、熱意（モチベーション）が不安定な時もあるれば、能力（スキル）不足を感じることも

あるかもしれませんが。しかし、考え方をしっかりと持っていれば、必ず成功できます」と。

永末…入社には保護者の方々もオンラインでご参加いただき、トップの考えや社風に触れていただきました。コロナ禍でこの数年はできていないのですが、本来は事業所の厨房で調理した昼食も一緒に召し上がっていただきます。これも、私たちにあっては社員のお父さん、お母さんも含め、みなさんを家族だと考えているからです。

Q どのような人材に育ってほしいですか？

松本…介護職からスタートし、将来的には生活相談員やケアマネジャー、経営幹部候

補生、介護現場のエキスパートなどそれぞれの目標を持ってキャリアアップを目指してほしいと考えています。実際、この

数年では初任者研修、実務者研修、介護福祉士などの資格取得者が増えました。昨年度の介護福祉士合格率は96%。採用担当としてもうれしい実績です。

永末…多くの選択肢がある中でウエル清光会を選んで働いてもらうのですから、ぜひ目標を持ち、達成に向けて頑張してほしいですね。介護の知らない学生は、介護職に対して「キツイ」というネガティブなイメージを持っていることが多いのですが、これは「介護＝介助」と認識しているため。当法人では、レクリエーションやお食事、日々のコミュニケーションを通じて利用者様の生活を潤わせることが最も重要な使命だと認識しています。

全従業員の物心両面の幸福の追求と
福祉と教育を通じて六方笑顔を創造し
社会の成長発展に貢献する。

会社の理念

Q 採用において大切にしていることは？

松本…学校や学部は問わず、人が好きで自分なりの想いを語れる方を求めています。

永末…何より大事なものは、法人の理念を「理解いただくことですね。ウエル清光会では、心を通じて、ある日「ありがとう」という言葉をもらえる。この感動が忘れられないから介護職はやめられない、という話はよく聞きますね。

永末…ただ単に言葉のキャッチボールをしているだけではないのですよ。介護の現場は、本物の人と人との触れ合い。お看取りなどの悲しい場面もありますが、それを乗り越えることで人間としての成長につながっていくのだと思います。

松本…人として大事な部分を忘れないということですね。ウエル清光会の介護職は、利用者様も仲間も大事にしながら自らを成長させられる職業だと自信を持って言えます。

新入社員の合宿研修



MESSAGE FROM SUPERVISOR

自己理解を促し、 他者を理解できる力を 育みます



ウエルアカデミー
統括責任者
高橋 秀政

ウエル清光会の教育部門であるウエルアカデミーでは、新入社員の皆さんに、約1ヶ月間の新入社員研修に加え、3ヶ月後、半年後のフォローアップ研修を実施しています。特に入社後最初の一週間は法人理念を理解していただくことを重視しており、自分自身を見つめ直す「自己理解」の時間を設けています。理念にある「物心両面の幸福」を実現するには、自分のなりたい姿や目標を明確にして達成を目指すことが大切。そのためにはまず自己理解が必要です。自己理解ができて初めて他者を理解し、幸せにすることができると考えているからです。

講師陣も、16名の新入社員の一人ひとりを深く理解しようと努めています。介護現場の技術や知識は毎年進化するため絶えず勉強とスキルアップが求められますが、その中でも仕事を楽しくもらえるように、一人ひとりの得意分野を見出し、1年を通して個々の目標設定をサポートしていきたいと考えています。

新入社員からのメッセージ

利

利用者様お一人おひとりにあった介護を見つけ、過ごしやすい環境づくりを心がけています。介護技術を学んで、「根拠のある介護」ができるスキルを身につけ、安心して任せていただける職員を目指します。(E.N)

じ

「てあげる」ではなく「させてもらう」っていう意識を持ち、丁寧なサービスを心がけています。まずは初任者研修の取得を目指し、一日も早く現場で貢献できる力をつけたいと思っています。(R.I)

そ

「の」方らしさを引き出せるコミュニケーション技法を深めたいと思います。また、社会福祉士の資格を活かして生活相談員になり、いずれはケアマネジャーとして利用者様やご家族に寄り添える職員を目指します。(M.S)

